



ひたちなか市議会議員 (会派 立憲民主党)

大久保清美

議会報告
第1号
(2020年1月)

〒312-0011 ひたちなか市中根3325-5-106
TEL/FAX : 029-219-4541
E-mail : okubo.kiyomi.office@gmail.com URL : <https://www.okubokiyomi.com/>

:~: ごあいさつ ~:

皆様、新年おめでとうございます。今年もご指導・ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年10月末の選挙で初当選して以来、早3か月が経ちました。この間、新人議員研修等を経て、12月の定例会では初めての一般質問を行いました。ここに、その『議会報告』第1号をお届けします。今後、年4回の定例会ごとに『議会報告』をお届けする予定です。

常任委員としては、総務生活委員会及び予算委員会に、議会選出委員としては、ひたちなか市都市計画審議会に属しています。また、会派（立憲民主党）代表として、会派代表者会議や議会運営委員会（オブザーバー）にも出席しています。これらの委員会報告も随時、『議会報告』に織り交ぜて参ります。

原則毎月2回、第2及び第4水曜日に、市民の皆様との意見交換会（水曜会）を行っています。どなたでも参加頂けますので、ご希望の方はご一報ください。

ひたちなか市議会12月定例会（一般質問）報告【概要】

先日来日したローマ・カトリック教会のフランシスコ教皇は記者会見で、原子力発電について「安全が保障されない限り、核エネルギーは使うべきではない」とお述べになった。また、折しもスペインのマドリードで国連気候変動枠組条約第25回締約国会議（COP25）が開催中だったが、気候変動に対応するため、ほとんどの先進国が再生可能エネルギーにシフトしている中、日本政府は相変わらず、あれだけの事故を起こした原発に拘泥し、再生可能エネルギーの発展を妨げ、また石炭火力発電を増やすなど、完全に世界の潮流に逆行していることを先ず指摘し、質問に入った。

●市民生活部長の回答

避難計画策定に当たり、課題となっているバスの必要台数、実際の避難人数等の基礎データを作成することを目的に実施した。PAZ圏の要支援者のデータを含むので、結果公表は今後検討する。結果を基に避難先自治体と受け入れ協議を進める。

★私の意見

日立市は同様のアンケートを実施し公表している。アンケート結果を知りたい市民も多くいるので、要支援者のプライバシーに配慮した上で公表すべき。

**(3) 被害想定について**

JCO臨界事故（レベル4）時にひたちなか市が被った被害を基に、東海第二原発が同程度（レベル4）の事故を起こした場合、農業・畜産業・水産業・観光業等に及ぼす被害額は風評被害を含めてどれほどになるか。また、その場合、家畜等は殺処分するのか。

●経済環境部長の回答

JCO臨界事故時の本市のみの被害額は算出していないが、茨城県全体では、商工業96億円、農畜水産業25億円、観光関連15億円、その他を含め約153億円だった。東海第二原発がレベル4程度の事故を起こした場合、甚大な被害が想定されるが、単純比較は困難なことから、被害額算出はできない。また、家畜等については、放射能測定をし、基準値を超えていれば、殺処分せざるを得ない。

★私の意見

東海第二原発が福島第一原発と同レベル（レベル7）の事故を起こした場合、本市はほぼ全域が帰還困難区域に入り、もはや市民生活は営めない。なんとか帰還できるレベル（レベル4）の事故であっても、JCO臨界事故で放出された量とは比較にならないほど大量の放射性物質が環境中に放出されるので、その被害は甚大なものになる。

2. ペットを連れて行ける避難所について

気候変動や地震等、災害時の避難所に関し、ペットと一緒に避難を希望する人が増えている。動物アレルギー等の問題もあるが、ペットを連れて行ける避難所の確保が必要と考える。本市の対応を問う。



●市民生活部長の回答

本市が開設する指定避難所では、飼い主と共に避難してきたペットの受け入れを行っている。その際リードやゲージなどを用いて、避難所の軒先など屋外スペースで管理することに了承いただいている。しかし、ペットの受け入れについては、動物アレルギーや鳴き声などにより健康問題や避難者同士のトラブルが想定され、課題が多い。避難が長期化するときの対応は、今後検討して行く。

3. 新中央図書館における「ひたちなか市らしい資料・情報の提供」について

新中央図書館を整備するにあたり、本市の名産品である「ほしいも」関連の資料コーナーを新設すべきと考える。また、原子力関連の書籍・資料等についても、肯定的なもの否定的なもの取り混ぜてコーナーを作り、市民の意識向上を図るべきと考えるが、如何か。



●教育次長の回答

ほしいも関連の書籍・資料等はこれまでのところ少ないので、現在、積極的に収集しているところである。今後、市内外に効果的に発信できるよう取り組みたい。

図書館には、多様で対立する意見のある資料を幅広く収集する役割がある。現在、「東日本大震災周年メモリアル」として震災特集コーナーを設けている。新図書館においても、原子力関連コーナーを設置し、市民に情報提供を行っていく。

● 市政相談 ●

大久保 清美 TEL/FAX 029-219-4541

〒312-0012 ひたちなか市中根3325-5-106

Email : okubo.kiyomi.office@gmail.com URL : <https://www.okubokiyomi.com/>